

科目名	母性看護学総論				
担当講師名	蕪田 麻紀	所属・役職	主查看護教員	資格・免許	助産師
授業形態	講義・演習・GW	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年後期
講義の概要	母性看護の基盤となる概念を学ぶことで生命と母性に関心が寄せられ、母性看護の意義及び役割について考えられることを目的とする。また、母子を取り巻く現状と母性看護の対象を学び、女性の健康問題の解決に向けて必要なケアと方法について考える力を養う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母性看護学の概要について理解することができる</li> <li>・母子保健統計指標について知ることができる</li> <li>・母子保健施策と母子保健に関する法律について理解することができる</li> <li>・ライフサイクル各期における健康問題と看護について理解することができる</li> <li>・母性看護をとりまく倫理について理解することができる</li> </ul>				
講義回数	講義内容				
1～3	母性看護学の基盤となる概念 夫婦の自己決定を支える関わり 母性看護における主要な概念 母性看護の場と特徴 思春期における健康問題と看護 月経周期と妊娠の成立 若年で妊娠すること 母子感染症、性行為感染症、避妊方法 成熟期女性の健康問題と看護 更年期女性の健康問題と看護 母子保健統計 母子保健施策 妊娠期からの虐待防止 グループワーク「私が産まれた時のこと」				
4					
5～8					
9					
10					
11					
12					
13					
14～15					
教科書等	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護概論 母性看護学② 医学書院 適宜資料を配布します				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題の取組状況、試験により総合的に評価します。				
履修上の留意点					
特記事項					